6-6

うるおいの空間作り

ユニット外回りの充実

ユニットケア

環境整備

特別養護老人ホーム 至誠キートスホーム

ケアワーカー 松本望美

ケアワーカー 山崎靖代

住 所 立川市幸町4-14-1

TEL 042-538-2323

E-mail shisei-kiitos@shisei.or.jp

FAX 042-538-2324

URL <http://www.shisei.or.jp/>

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

特養70床、ショートステイ20床、通所介護、訪問介護、地域包括支援、居宅サービス支援センターを併設している。また、特養、ショートステイでは、2000年4月の開設時より、ユニットケアに取り組んでいる。

〈取り組んだ課題〉

- ユニット外回り（ベランダ）の環境整備
- くつろぎの空間の作成
- 空間（ハード）を生かした取り組み（ソフト）の実施
- 環境整備、景観にたいする職員の意識向上

〈具体的な取り組み〉

- 入居者、ショート利用者に対するアンケートの実施
 - ・ 外回りに対する利用者の意識
- 「生活観のある景観」に対する職員討議
 - ・ 新しい物干し場の検討
 - ・ 手洗い衣類などは室内物干し場の設置
- ウッドデッキ、ベランダの環境整備
 - ・ 花壇、職員と利用者による園芸の実施
- 職員・職員家族によるテーブル・ベンチの作成
 - ・ 利用者の使いやすい高さで
- 職員、ショートステイ利用者による野菜づくり
 - ・ 土嚢袋を使ったさつまいもづくり
 - ・ プランターを使った小松菜、トマト、ナス、きゅうりづくり
 - ・ 収穫した野菜に簡単な調理を行い、食べる
- 施設内、ご家族への掲示

〈活動の成果と評価〉

- うるおいの空間ができたことで散歩、散策がしやすく利用者が気軽に屋外に出られるようになった。
- 花や野菜の栽培というプログラムを通して、利用者、職員、家族の関係性が強化され、利用者の残存能力の発揮にもつながった。

〈今後の課題〉

- 外回り空間をいかした活動の継続
- 環境整備に対する意識の継続